



防災だより



熊本県立球磨支援学校

令和8年(2026年)7月17日

文責:防災主任 / 第3号

備蓄品を持ち帰ります

本校では、災害等により当日中に帰宅できず学校へ滞在する可能性を想定し、児童生徒の備蓄品(保存食・飲料水)を学校でお預かりしています。

長期休業前には、原則としてお預かりしている備蓄品を御家庭へ持ち帰ります。長期休業中に、保護者の皆様には、以下の2つの点について御確認をお願いします。

① 長期休業中の備蓄品の「点検」

児童生徒が持ち帰った備蓄品の内容や消費期限を、御家庭で必ず御確認ください。

② 長期休業明けの「再持参」

点検・入れ替えを行った備蓄品は、長期休業明けの8月27日(木)に再び学校へ持たせていただきますようよろしくお願いします。

備蓄品のチェックリスト

長期休業明けにお持ちいただく際の確認に御活用ください。

- ☒ **保存食**: お子様の実態に合わせた3食分 (お湯が必要な物は不可)
- ☒ **保存飲料**: 2L (500mlのペットボトル×4本)
- ☒ **その他必要な物**: 箸、スプーン、下着、紙パンツ、生理用品など

備蓄品は、かさばらないバッグで上部が締まるもの(ショルダータイプやナップサックタイプも可)に入れ、ハッキリと記名をお願いします。

薬の備蓄について

災害時に学校での服薬対応が必要な場合は、事前に担任へお知らせのうえ、「災害緊急時の服薬依頼書」と合わせて必要回数分の薬(医師が処方したもの)を御提出ください。

普段の味をもしもの備えに！

災害時の備蓄品というと、特別なカンパンやアルファ化米などを思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、いざ災害が起きたとき、慣れない味や食感の食べ物は、特にお子様にとって大きなストレスになることがあります。



災害時という不安な状況でも、普段から食べ慣れている味や食感のもの(お気に入りのゼリー飲料、バランス栄養食、お菓子など)があれば、お子様の大きな安心感に繋がります。ぜひ、お子様が普段好んで食べているものの中から、そのまま食べられるものを一緒に選んでみてください。